

令和8年度八戸PTLS (Primary-care Trauma Life Support)講習会

【看護師コース】

【主催】	八戸市立市民病院
【協力】	PTLS ネットワーク
【コース責任者】	八戸市立市民病院 事業管理者 今 明秀
【目的】	国際標準の外傷初期診療法を身につける
【日時】	令和8年9月12日(土)
【場所】	八戸市立市民病院講堂 等 <small>(新幹線八戸駅よりタクシー20分。三沢空港よりバス75分。本八戸駅よりバス15分)</small>
【定員】	各コース30名
【受講料】	17,000円 ※当院職員は病院が負担いたします。
【必須テキスト】	「Primary-care Trauma Life Support 元気になる外傷ケア」 <small>(出版：シービーアール 監修：地域医療振興協会 編集：箕輪良行・今明秀・林寛之)</small> ※必須テキストは、各自で事前購入してください。
【参考テキスト】	教材 DVD「まちがいのない救急基本手技第3版 医療従事者編」 ※参考テキストの購入は任意です。
【その他】	各自所属のネームプレート、聴診器を用意してください。
【申込方法】	下記申込フォームからお申込みください。 https://ws.formzu.net/fgen/S54653996/ 
【申込期間】	令和8年5月29日(金) (12:00)まで

※定員を超える申込みがあった場合、受付期限前でも申込みを締め切らせていただく場合がありますので、予めご了承ください。受講の可否については申込み時に登録されたメールアドレスにご連絡いたします。

【スケジュール】

令和8年9月12日(土) 8:00~18:00

8月30日(土)〔予定スケジュール〕

08:00 ~ 08:20	受付
08:20 ~ 12:00	共通講義（初期評価、ショック、患者家族対応、頭部外傷） 家族対応のデモンストレーション、プライマリサーベイの実技
12:00 ~ 13:00	昼食
13:00 ~ 17:40	実技（スキルステーション、シナリオステーション）
17:50 ~ 18:00	修了式

「外傷初期診療講習会看護師編」

救急看護師は、新たなステージに突入します。

外傷初期診療講習会看護師編が始まります。外傷チーム医療のパートナーとして、ともに向上するためのエッセンスを伝授します。JNTEC 正規コースではありません。

おなじみ「救急総合診療、メディカセミナー、まちがいのない救急基本手技」の、箕輪、今と救急看護の第一人者である平尾たちによる外傷初期診療講習会看護師編（Primary-care trauma life support、Nurse）です。このコースは医師対象に1997年より、札幌から沖縄までの全国各地で開催されています。受講生は6,000人を超えています。米国ATLS、わが国のJATEC、JNTECのガイドラインに準拠しています。

【問い合わせ先】

八戸市立市民病院

救命救急センター 救急救命士 (7467)

〒031-8555 青森県八戸市田向3丁目1-1

T E L : 0178-72-5111 / F A X : 0178-72-5115